

## サラダ・惣菜事業



▶ 手軽でおいしい野菜料理を通じて健康で豊かな食生活に貢献します

事業のめざす姿

食生活パートナーとして、認められ求められる存在となる

### 2019-2021年度 中期経営計画

テーマ

## 事業融合による「食の主役化」を推進し、中食市場を牽引

### 主な取り組み

#### 商品カテゴリーの拡大

事業融合を推進し、商品カテゴリーを拡大し、多様化するお客様のニーズに合わせた食卓提案を行います。人手不足などの課題解決にも貢献し、中食市場を牽引していきます。

#### お客様との接点を増やす

スーパーマーケットや、コンビニエンスストアへの拡大とともに、成長している通信販売や宅配といった新市場へ積極的に展開し、お客様との接点を増やし、新たな展開へとつないでいきます。

#### おいしさと日持ちの両立

毎日の食卓に商品をお届けするために、技術革新や、コールドチェーンの構築で、おいしさと日持ちの向上を実現します。それにより、販売時のロス削減も期待され、食品廃棄という社会的課題にも貢献していきます。

### 2018年度の主な取り組み

#### 新領域への挑戦

2017年5月にオープンしたサラダ専門レストラン「EVERYTHING SALAD青山」は、ご来店いただいたお客様からの情報を惣菜の商品開発に活用したり、周辺のオフィスランチのニーズに宅配で対応するなど、新たな市場開拓の検討にも活用しています。2018年には野菜を主役とした惣菜店「Deli Comer」を出店しました。今後も新領域へ挑戦し、商品力の向上や新市場開拓に努めていきます。



EVERYTHING SALAD 青山

#### 新技術の導入と機械化の推進

サラダクラブでは、これまで培ったカット野菜技術を集約

し、省力化ラインを構築し、生産性の向上だけでなく、品質の向上を実現しました。

また、惣菜では安全・安心な商品をお届けするために、原料の入荷段階から出荷まで、多くの作業が人の手で行われています。独自開発した技術を活かし、検査工程の機械化を推進しています。

#### 原料調達安定化を図るため、産地との連携を強化

一年中おいしいサラダを提供するため、原料である野菜は全国の産地をリレーして調達しています。お世話になっている生産者の方へ感謝の想いを伝えるために、契約産地を表彰する第2回「Grower Of Salad Club 2018」を昨年に続き開催しています。

### Topics

#### 期間限定サラダショップ「Deli Comer(デリコメール)」

野菜が楽しめる惣菜ショップとして、期間限定で、nonowa国立に出店した「Deli Comer」は、「EVERYTHING SALAD青山」同様お客様とのダイレクトコミュニケーションの場として活用し、そこで得られたニーズやトレンドを、商品開発に活かしています。店頭では主食になるサラダや、レンジ調理商品、さらに時短簡便、少人数世帯のニーズを捉えたミールキットなどを販売し、お客様にお楽しみいただきました。



### Message



取締役 上席執行役員  
(サラダ・惣菜事業担当)  
姫野 貴

当社グループの各事業が持つ高い技術力と、サラダ・惣菜事業の強みである中食市場への販路や商品開発力を組み合わせ、健康でおいしい商品をお届けし、豊かな食生活に貢献します。